2026年２月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月３日

上場会社名　　株式会社　瑞光　　上場取引所　　東

コード番号　　6279　　ＵＲＬ　https://www.zuiko.co.jp/

代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）梅林　豊志

問合せ先責任者　（役職名）取締役管理部門管掌　（氏名）奥野　文彦　　ＴＥＬ　(072)648-2215

半期報告書提出予定日　2025年10月６日　　配当支払開始予定日　2025年11月４日

決算補足説明資料作成の有無：　有

決算説明会開催の有無　　：　有　　（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年２月期第２四半期（中間期）の連結業績（2025年２月21日～2025年８月20日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年２月期中間期	10,493	24.8	386	－	422	－	316	－
2025年２月期中間期	8,405	△15.6	△179	－	△130	－	△705	－

（注）包括利益　2026年２月期中間期　△630百万円　（－%）　2025年２月期中間期　475百万円　（△61.8%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年２月期中間期	11.97	11.95
2025年２月期中間期	△26.66	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年２月期中間期	49,699	33,552	67.3	1,263.98
2025年２月期	52,416	34,300	65.3	1,293.00

（参考）自己資本　2026年２月期中間期　33,470百万円　2025年２月期　34,219百万円

（注）当中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年２月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年２月期	－	5.00	－	5.00	10.00
2026年２月期	－	6.00			
2026年２月期（予想）			－	6.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　有

配当予想の修正については、本日（2025年10月３日）公表いたしました「剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

３．2026年２月期の連結業績予想（2025年２月21日～2026年２月20日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	10.3	1,000	－	1,050	－	820	－	30.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

新規　－社　（社名）－、　除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（注）詳細は、添付資料Ｐ．９「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年２月期中間期	28,800,000株	2025年２月期	28,800,000株
②　期末自己株式数	2026年２月期中間期	2,320,084株	2025年２月期	2,334,825株
③　期中平均株式数（中間期）	2026年２月期中間期	26,472,580株	2025年２月期中間期	26,454,726株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項は、添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会内容及び決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2025年10月６日（月）に機関投資家・証券アナリスト向け説明会を開催予定であります。この説明会の資料につきましては、決算発表後にTDnetで開示するとともに当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（会計方針の変更に関する注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
３．その他 …… 10
製品別売上高、受注高及び受注残高 …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当社グループでは、国内外の衛生用品メーカーを中心に衛生用品製造機械等の提案活動を積極展開するとともに、受注済みの機械製造案件や改造案件の早期完成・引渡し、部品販売の促進に努めることで、売上拡大を図っております。

当中間連結会計期間の売上高は、日本向け及び中国向けの売上が順調に推移したことから、10,493百万円（前年同期比24.8%増）となりました。主な製品別売上高では、小児用紙おむつ製造機械3,910百万円（同43.2%増）、大人用紙おむつ製造機械3,541百万円（同84.5%増）、生理用ナプキン製造機械1,790百万円（同10.1%増）、部品1,024百万円（同39.7%減）、その他225百万円百万円（同47.4%減）となりました。

利益面では、増収の影響に加えて、販売費及び一般管理費が減少したことから営業利益は386百万円（前年同期は営業損失179百万円）、経常利益は422百万円（前年同期は経常損失130百万円）となりました。また、前年同期には投資有価証券売却益の計上や、グループ内の資金政策の見直しに伴う税効果会計の処理（一過性の費用計上）がありましたが、当期には発生しないことから、親会社株主に帰属する中間純利益は316百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失705百万円）となりました。

なお、当社グループは、生理用ナプキン製造機械及び紙おむつ製造機械等の一般産業用機械・装置製造業及びその他の事業でありますが、その他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報として重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

（２）当中間期の財政状態の概況

①　資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,717百万円減少し、49,699百万円となりました。電子記録債権が274百万円増加いたしましたが、現金及び預金が1,104百万円、原材料及び貯蔵品が354百万円、建物及び構築物が316百万円、売掛金が245百万円及び仕掛品が214百万円減少いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,969百万円減少し、16,146百万円となりました。未払金が148百万円増加いたしましたが、支払手形及び買掛金が705百万円、契約負債が523百万円、電子記録債務が430百万円、受注損失引当金が183百万円、長期借入金が166百万円及び繰延税金負債が123百万円減少いたしました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ747百万円減少し、33,552百万円となりました。利益剰余金が184百万円増加いたしましたが、為替換算調整勘定が964百万円減少いたしました。

②　キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,417百万円減少し、6,314百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において営業活動の結果獲得した資金は105百万円（前年同期比95.9%減）となりました。これは主に、減価償却費の計上425百万円、税金等調整前中間純利益422百万円、棚卸資産の減少368百万円及び未収消費税等の減少313百万円があった一方、仕入債務の減少975百万円、契約負債の減少343百万円、受注損失引当金の減少183百万円及び法人税等の支払額180百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は2,841百万円（前年同期比77.1%増）となりました。これは主に、定期預金の増加2,720百万円及び有形固定資産の取得による支出141百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において財務活動の結果使用した資金は370百万円（前年同期比4.9%減）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出193百万円及び配当金の支払額132百万円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年２月期の業績予想につきましては、2025年４月４日に公表いたしました「2025年２月期　決算短信」に記載した連結業績予想から変更はございません。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

また、配当予想の修正につきましては、本日（2025年10月３日）公表いたしました「剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年２月20日）	当中間連結会計期間 （2025年８月20日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,324,753	14,220,186
売掛金	1,789,047	1,543,534
契約資産	8,555,577	8,499,975
電子記録債権	1,313,780	1,588,366
商品及び製品	92,751	74,875
仕掛品	4,234,991	4,020,545
原材料及び貯蔵品	2,459,695	2,104,966
その他	1,695,873	1,249,494
貸倒引当金	△3,890	△4,241
流動資産合計	35,462,579	33,297,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,869,190	8,553,093
機械装置及び運搬具（純額）	894,444	817,114
土地	5,229,707	5,229,217
リース資産（純額）	10,665	8,304
建設仮勘定	149,806	132,330
その他（純額）	335,981	282,742
有形固定資産合計	15,489,795	15,022,802
無形固定資産		
のれん	60,534	56,613
その他	592,641	549,758
無形固定資産合計	653,175	606,371
投資その他の資産		
投資有価証券	651,675	673,275
繰延税金資産	32,587	49,346
長期預金	69,750	－
破産更生債権等	916	－
その他	57,351	49,703
貸倒引当金	△916	－
投資その他の資産合計	811,363	772,324
固定資産合計	16,954,335	16,401,498
資産合計	52,416,915	49,699,202

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年２月20日)	当中間連結会計期間 (2025年８月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,325,393	1,619,987
電子記録債務	1,877,254	1,446,633
１年内返済予定の長期借入金	382,510	360,642
１年内償還予定の社債	5,000,000	5,000,000
リース債務	12,950	13,166
未払金	875,909	1,024,423
未払法人税等	45,588	58,820
契約負債	3,641,381	3,117,459
賞与引当金	289,225	234,873
役員賞与引当金	15,800	15,200
製品保証引当金	86,879	81,354
株主優待引当金	25,196	－
受注損失引当金	315,460	131,612
その他	67,623	232,809
流動負債合計	14,961,174	13,336,983
固定負債		
長期借入金	2,164,148	1,997,638
リース債務	13,042	7,390
繰延税金負債	632,602	508,852
退職給付に係る負債	96,085	93,794
長期未払金	249,094	201,669
固定負債合計	3,154,972	2,809,345
負債合計	18,116,147	16,146,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,888,510	1,888,510
資本剰余金	2,890,580	2,901,785
利益剰余金	26,599,239	26,783,745
自己株式	△550,446	△546,971
株主資本合計	30,827,882	31,027,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344,420	356,532
土地再評価差額金	△752,204	△752,204
為替換算調整勘定	3,825,657	2,860,948
退職給付に係る調整累計額	△26,299	△22,183
その他の包括利益累計額合計	3,391,573	2,443,093
新株予約権	40,755	40,755
非支配株主持分	40,555	41,954
純資産合計	34,300,768	33,552,873
負債純資産合計	52,416,915	49,699,202

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年２月21日 至　2024年８月20日）	当中間連結会計期間 （自　2025年２月21日 至　2025年８月20日）
売上高	8,405,873	10,493,269
売上原価	7,010,204	8,727,029
売上総利益	1,395,668	1,766,239
販売費及び一般管理費	1,575,140	1,379,838
営業利益又は営業損失（△）	△179,471	386,401
営業外収益		
受取利息	88,079	36,672
受取配当金	8,427	7,855
その他	26,733	34,815
営業外収益合計	123,240	79,343
営業外費用		
支払利息	8,264	12,276
社債利息	12,000	12,000
持分法による投資損失	－	3,046
為替差損	43,335	14,036
新株予約権発行費	9,505	－
その他	1,274	1,782
営業外費用合計	74,379	43,141
経常利益又は経常損失（△）	△130,610	422,603
特別利益		
固定資産売却益	－	89
投資有価証券売却益	533,635	54
特別利益合計	533,635	144
特別損失		
固定資産売却損	－	26
固定資産除却損	183	100
特別損失合計	183	127
税金等調整前中間純利益	402,841	422,620
法人税、住民税及び事業税	94,096	259,887
法人税等調整額	1,014,063	△155,246
法人税等合計	1,108,159	104,641
中間純利益又は中間純損失（△）	△705,318	317,978
非支配株主に帰属する中間純利益	－	1,146
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△705,318	316,831

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年２月21日 至　2024年８月20日）	当中間連結会計期間 （自　2025年２月21日 至　2025年８月20日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△705,318	317,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△374,545	12,111
為替換算調整勘定	1,550,245	△964,708
退職給付に係る調整額	5,471	4,116
その他の包括利益合計	1,181,172	△948,480
中間包括利益	475,853	△630,501
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	475,853	△631,648
非支配株主に係る中間包括利益	－	1,146

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年２月21日 至　2024年８月20日）	当中間連結会計期間 （自　2025年２月21日 至　2025年８月20日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	402,841	422,620
減価償却費	410,576	425,100
のれん償却額	－	5,413
固定資産売却損益（△は益）	－	△63
有形固定資産除却損	183	100
投資有価証券売却損益（△は益）	△533,635	△54
持分法による投資損益（△は益）	－	3,046
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	5,144	1,381
長期未払金の増減額（△は減少）	△1,986	△7,274
賞与引当金の増減額（△は減少）	△78,652	△50,240
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△600
貸倒引当金の増減額（△は減少）	264	351
製品保証引当金の増減額（△は減少）	13,264	△3,043
受注損失引当金の増減額（△は減少）	49,692	△183,848
株主優待引当金の増減額（△は減少）	△22,744	△25,196
受取利息及び受取配当金	△96,506	△44,528
支払利息	8,264	12,276
社債利息	12,000	12,000
売上債権の増減額（△は増加）	2,537,415	△63,970
棚卸資産の増減額（△は増加）	△88,495	368,669
仕入債務の増減額（△は減少）	△392,158	△975,666
契約負債の増減額（△は減少）	312,537	△343,130
未払消費税等の増減額（△は減少）	△54,539	△8,987
未収消費税等の増減額（△は増加）	173,128	313,561
その他	△244,962	407,599
小計	2,411,632	265,515
利息及び配当金の受取額	96,742	44,528
利息の支払額	△20,673	△24,685
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	82,763	△180,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,570,464	105,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	△1,346,473	△2,720,567
長期性預金の預入による支出	△3,362	－
長期性預金の払戻による収入	－	64,875
有形固定資産の取得による支出	△534,008	△141,507
有形固定資産の売却による収入	－	187
無形固定資産の取得による支出	△19,332	△40,944
投資有価証券の取得による支出	△1,221	△1,251
投資有価証券の売却による収入	565,539	71
連結の範囲の変更を伴う子会社持分の取得による支出	△270,159	－
その他	5,022	△2,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,603,996	△2,841,305

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年２月21日 至　2024年８月20日）	当中間連結会計期間 （自　2025年２月21日 至　2025年８月20日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△264,197	△132,325
長期借入金の返済による支出	△125,000	△193,759
長期未払金の返済による支出	△40,079	△40,079
リース債務の返済による支出	△6,267	△4,784
新株予約権の行使による株式の発行による収入	45,557	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△389,987	△370,949
現金及び現金同等物に係る換算差額	428,956	△310,669
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,005,437	△3,417,873
現金及び現金同等物の期首残高	7,923,920	9,732,630
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,929,357	6,314,757

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しています。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－３項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－２項(２)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、生理用ナプキン製造機械及び紙おむつ製造機械等の一般産業用機械・装置製造業及びその他の事業でありますが、その他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

３．その他

製品別売上高、受注高及び受注残高

（単位：千円）

製品別		前中間連結会計期間 （自　2024年２月21日 至　2024年８月20日）	当中間連結会計期間 （自　2025年２月21日 至　2025年８月20日）	増減
売上高	生理用ナプキン製造機械	1,627,119	1,790,666	163,546
	小児用紙おむつ製造機械	2,730,679	3,910,249	1,179,570
	大人用紙おむつ製造機械	1,919,858	3,541,722	1,621,863
	その他機械	247,710	34,211	△213,499
	部品	1,698,962	1,024,928	△674,033
	その他	181,543	191,491	9,948
	合計	8,405,873	10,493,269	2,087,396
受注高	生理用ナプキン製造機械	3,124,186	1,491,702	△1,632,483
	小児用紙おむつ製造機械	6,615,192	1,901,213	△4,713,978
	大人用紙おむつ製造機械	4,445,627	4,814,356	368,729
	その他機械	240,020	155,675	△84,345
	部品	1,698,962	1,024,928	△674,033
	その他	181,543	191,491	9,948
	合計	16,305,531	9,579,367	△6,726,163
受注残高	生理用ナプキン製造機械	2,903,094	1,561,906	△1,341,187
	小児用紙おむつ製造機械	8,851,550	4,949,625	△3,901,925
	大人用紙おむつ製造機械	8,027,332	6,533,266	△1,494,065
	その他機械	1,072,616	813,446	△259,170
	部品	―	―	―
	その他	―	―	―
	合計	20,854,593	13,858,244	△6,996,349